



社会教育主事通信
～えにし～

松江市教育委員会
生涯学習課・学校教育課
2020/5/19(火) 第2号

みなさんこんにちは。

新型コロナウイルスの影響で、例年とは違う新年度のスタートとなり、「ステイ・ホーム」の連休が終わりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

「外出自粛」「ステイ・ホーム」「3密を避ける」など今までの生活から考えると、どうしても「マイナス」なことと考えてしまいがちですが、見方・考え方を変えると「プラス」の面も見えてくることを、新聞やニュース、SNS等は教えてくれます。「家族で過ごす時間が増えた」「手作りでマスクを作った」「日ごろ読めない本を読んだ」など、皆様もすでに実践されていることと思います。

このような状況では、皆様と直接お会いするのは難しいですが、せめてこの通信を通して皆様との『縁～えにし～』を維持していきたいと思っています。

4月の取り組みから

地域と学校の連携・協働

地域学校協働活動は、子供たちが地域に出かけたり、地域の方が学校に来ていただいたりする地域と学校の双方向の活動です。

今回の緊急事態により、各学校で地域学校協働活動がほとんど実施できない状況になっています。しかし、学校から地域に対する期待は大きく、

- 「畑づくりを手伝ってほしい」
- 「ミシン指導の補助に来てほしい」
- 「地域のことを子どもたちに教えてほしい」
- 「木工指導をしてほしい」
- 「図書室の環境を整えてほしい」

などなど、学校だけでは十分に対応できないことに対して、地域の力を借りることは今や必須になっています。地域の方が、子供たちの育ちや学びにたくさん関わることで、多様な力や感性が磨かれていくことにもつながります。

各学校では、例年とは違う形で、地域との連携・協働を考えておられるところだと思います。一日も早く、子供たちの声が学校に響き、地域と学校が元氣な環境が戻ってくることを願い、自分にできることを取り組んでいきたいと思っています。



(平賀 謙一)

親楽ファシリテーター派遣事業について

昨年度から「親楽ファシリテーター認定書交付式及び情報交換会」を実施して、今年度も実施の準備をしておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止いたしました。

その際、報告する予定であった実績報告等を簡単に紹介します。

【令和元年度 実施状況】

- ◇親楽プログラム実施回数・・・25回
* コロナによる中止が2回ありました。
* 昨年度比 5回増
- ◇親楽プログラム受講者数・・・1,213名
* 昨年度比 139名増
- ◇実施プログラム ベスト3
 - ①わたしのほめ方、しかり方……7回
 - ②聞く耳ってどんな耳? ……………6回
 - ③子どもに伝えるのって難しい…3回

今年度も親楽ファシリテーターの方が活動しやすいようサポートをして、家庭教育支援をさらに推進していきたいと思っています。

(渡辺 真介)

派遣社会教育主事が携わっている

主な事業を説明します

地域学校協働活動

新学習指導要領では、学校だけではなく、社会全体で子供の育ちを支えていくことが求められています。この実現に向けては、組織的・継続的に地域と学校が連携・協働していくことが大変重要といえます。

松江市では、学校、家庭、地域が連携・協働して学校運営や学校運営への必要な支援について協議する機関として、今年度から一部のモデル校で「コミュニティ・スクール」を設置しています。あわせて、小中一貫教育、特に「よこの一貫（環）」を推進するために必要なことを協議する機関として、各学園に「学園教育推進会議」を設置しています。（コミュニティ・スクール未導入学園については、「地域推進協議会」）

地域とともにある学校をより一層進めていくためには、「コミュニティ・スクール」「学園教育推進会議」そして「地域学校協働活動」の一体的推進が重要です。詳細については、本紙面を使って紹介していきます。

放課後子ども教室

放課後子ども教室推進事業は、放課後や週末等に小学校の教室等を活用し、子供たちの安全・安心な活動場所を設け、地域の方々の参画を得て、学習活動やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等の取組を実施することにより、子供たちの社会性、自主性、創造性等の豊かな人間性を涵養するとともに、地域社会の中で子供たちが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進し、地域の教育力の向上を図ることを目的としています。

生涯学習課では、この放課後の子供たちの支援をいただいている放課後子ども教室や児童クラブのスタッフの方々を対象とした講座を年間10回程度企画しています。スタッフの皆様のニーズや困り感に応えられるような実のある研修になるよう内容を考えていきます。昨年度同様、この通信を通して講座の様子を発信していきたいと思っております。講座へのリクエストがありましたらご連絡ください。

親楽プログラム

平成23年度に島根県教育委員会と関連機関が連携して親学プログラムは開発されました。（松江市では、参加した皆様に楽しく体験していただきたいという思いで“親楽プログラム”と表記しています。表面参照。）

親楽プログラムは、親（保護者）や子供にかかわる全ての方を対象に、「親としての役割」や「子供とのかかわり方」についての気づきを促し、学校・家庭・地域が連携して、地域ぐるみで子育て世代を応援・支援するための参加型の学習プログラムです。この親楽プログラムは松江市が派遣する親楽ファシリテーターによって進行されます。

ぜひ、PTA研修会や学級懇談会、公民館などで行われる乳幼児学級、各種団体の保護者会、各種サークル、企業等で活用していただきますよう、お願いします。

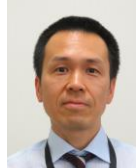
お問い合わせ先

生涯学習課

TEL 55-5656（渡辺）

FAX 55-5543

E-mail:s-kikaku@city.matsue.lg.jp



学校教育課

TEL 55-5324（平賀）

FAX 55-5251



E-mail:shochuikkan@city.matsue.lg.jp

お気軽にお電話ください！